

「MEMS」開発と 超微小振動計測

さまざまな産業において大きく開花を始めた MEMS 技術。ますます応用分野が広がり、製造技術の注目度も増えています。その実用化と応用展開の最前線では一層高度な計測や標準化が必要になってきています。

これらの MEMS 開発現場からの要求に対し、八王子市のネオアーク株式会社は、千葉大学との産学連携により、自社開発の周波数安定化レーザーを利用した超高精度での物体の振動解析、表面観察等を実現しました。

例えばマイクロアクチュエーター、マイクロジャイロの二次元振動、強誘電体、圧電素子、プリンターヘッドなどの小型化・高性能化に伴い、MEMS デバイスや SAW デバイスは高周波数化し、また、小振幅化しています。ネオアークの光ヘテロダイン微小振動測定装置は振動解析に加えて振動物の表面をスキャンニングし、通信関係で使われる SAR や FBAR のように数百 MHz から GHz 帯の pm (ピコメートル) 単位で振動する物体を 3 次元化し、アニメーションとして観察することができます。

今回の先端技術セミナーでは今後の小型・高精度デバイスの開発や評価に欠かせない非接触の超微細振動計測をテーマに、かつて「長さ」の標準として現代のメートル原器と呼ばれるよう素安定化 He-Ne レーザー発振器を産業技術総合研究所との技術提携により開発したネオアーク株式会社の最新技術をご紹介いただくとともに、同社製品の幅広いラインナップ、開発の動向などについてお話をさせていただきます。

日時：平成 22 年 1 月 29 日 (金) 午後 4 時 ~ 6 時

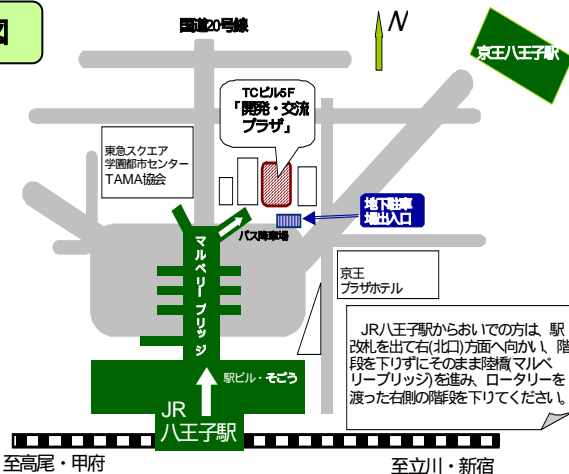
場所：八王子先端技術センター「開発・交流プラザ」

講演

「1Hz から 2GHz までの振動計測・ 振動観察」

ネオアーク株式会社 製造技術部 高野 修

会場案内図



主催：八王子市 後援：社団法人 首都圏産業活性化協会 / サイバーシルクロード八王子

参加費無料 定員 40 名 講演会終了後、午後 7 時 30 分頃まで交流会を予定、参加費 1,000 円

参加申込先

八王子先端技術センター「開発・交流プラザ」まで ・fax・メールでご連絡ください。

/FAX 042-648-3276 e-mail u6895cu429x@asahi-net.or.jp

社名 _____ 交流会参加 する しない
参加者氏名 _____ 役職 _____

e-mail _____

参加会社・組織の名簿を配布しますが記載への同意を する しない

申込に際し記載していただきましたその他のデータは八王子市が主催、後援するセミナー等の周知以外には使用しません。